

議事録（概要）

会議名	令和4年度第2回芦屋町男女共同参画審議会					
会場	芦屋町役場3階31会議室					
日時	令和5年3月20日（月）午後6時30分～7時20分					
委員の出欠	会長	森山 真奈美	出	委員	田中 守成	出
	副会長	田中 信代	出	委員	鹿島 由美	欠
	委員	上村 定紀	出	委員	北 陽一	欠
	委員	篠原 美紀	出	事務局	3人（本石、艶島、平井）	出
	委員	豊岡 正幸	出			
件名・議題	1. 会長あいさつ 2. 議題 「第2次芦屋町男女共同参画推進プラン」事務事業調査について 3. その他 ・第3次芦屋町男女共同参画推進プラン（素案）に対するパブリックコメントの結果について ・報酬、費用弁償の支払いについて					
合意事項 決定事項	第2次芦屋町男女共同参画推進プラン事務事業調査一覧が決定した。					

【議事録】

1. 会長あいさつ

○会長より挨拶が行われた。

2. 議題

○第2次芦屋町男女共同参画推進プラン事務事業調査の令和4年度実施状況・結果、達成度及び第2次プランのまとめ、達成状況について、事務局より説明を行った。

○質問・意見

〈委員〉

資料2、2ページの具体的施策「教職員等の男女共同参画意識の醸成」について、健康・子ども課子育て支援係が関係部署に周知できなかったのはなぜか。

〈事務局〉

国や県から男女共同参画を主題とする研修の情報がなかったため、周知できなかったと聞いている。その他の研修に関する情報は周知できている。

〈委員〉

資料2、4ページの具体的施策「各種審議会等委員への女性の参画促進」について、課長会議で他の自治体の取り組みについて紹介したとあるが、例えばどんな取り組み

みがあるのか。

〈事務局〉

郡内の他自治体の取り組みとして、人材バンクや人材リストの活用や団体への推薦依頼文にできるだけ女性を登用してもらえるようお願いする一文を付け加えるなどの事例を紹介した。

〈委員〉

郡内などの狭い範囲ではなく、全国的に成功しているような市町村の事例を紹介してはどうか。

〈事務局〉

全国的な市町村の具体的な成功事例は把握していないが、はじめから規定の中に女性の比率を割り当てるクォータ制に踏みきっている審議会等があると聞いている。しかし、選出する団体に女性がいない場合や附属機関の性質によっては、専門性が求められる場合などがあるため、クォータ制を導入するまでには至っていない。芦屋町の男女共同参画だけに限らず、国や全国的においても踏みきれていない状況である。引き続き、全国的な成功事例等の情報の収集を行い、紹介できればと考えている。

〈委員〉

先進地の情報を手に入れて、それを真似するところから始めると良い。

〈委員〉

資料2、3ページの具体的施策「出前講座の開催」について、ホームページや区長会で周知したとあるが、パンフレットやチラシなどはあるのか。

〈事務局〉

出前講座の内容がまとめられたチラシは企画政策課広報情報係が作成している。各公共施設のラックへの配架やホームページへの掲載、区長会での回覧などで周知している。しかし、男女共同参画に関する出前講座は依頼された実績がない。広く周知して興味を持ってもらうためにも、今後関連する団体へのアピールを強化する必要があると感じている。

〈委員〉

作り手が情報を発信しても受け手の興味がなければ意識が高まらない。出前講座のチラシを見る人がいなければ周知できないため、少しでも利用が増えるような効果的な方法を考えていければ良い。

3. その他

- 第3次芦屋町男女共同参画推進プラン（素案）に対するパブリックコメントの結果について、事務局より説明を行った。
- 事務局より、委員報酬・費用弁償の支払いについて説明を行った。
- 質問・意見
なし